

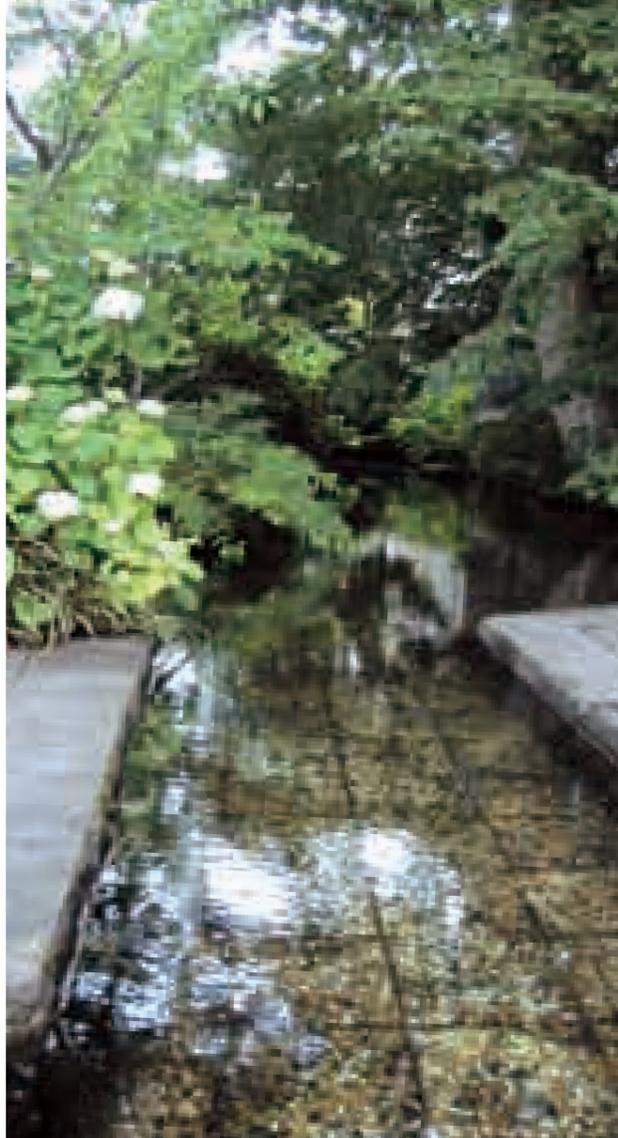
清水探訪

第7回

【藤清水】(六郷地区 本道町)

秋田諏訪宮の西側にあり、豊富な水が湧き出ているのが藤清水です。その昔、藤清水には佐尾久右衛門の別荘があったと伝えられています。佐尾久右衛門は学者で下京一の琵琶の名人であった佐尾休冠の甥にあたる人物です。元々、佐尾氏は「佐々」と名乗っていましたが、休冠が京都に留学し、後に佐竹家に仕えたことから「佐尾」の苗字と150石を賜りました。当時、藤清水には佐尾氏の蔵が三つあったことから「三蔵(倉)清水」、また別荘の意味である「下第清水」とも呼ばれていたようです。

かつて俳諧の奥羽四天王の一人と称された常世田長翠が、同じく奥羽四天王の一人で秋田俳壇の祖と呼ばれた吉川五明とともに藤清水を訪れました。長翠はその際、清水周辺について昔を偲び「またなき奢りをきはみたりし跡」と書き「雪に涌て花に閑家なす泉かな」と詠んでいます。また、五明は藤清水が春夏秋冬絶え間なく湧出する様子を見て「四時泉」と名付けたといわれています。



当時から藤清水の水辺には藤の花が咲いていたと伝えられています。初夏には鮮やかな藤の花が咲き、秋から冬にかけても安定的に水が湧き出ている藤清水は、訪れた人を癒しの空間に誘ってくれます。

《清水は、地域みんなのものです。保存・保全に地域みなさんのご協力を》

問い合わせ ● 町商工観光交流課 観光班 ☎0187-84-4909

全国約21万あるため池の中から 一丈木ため池が「ため池百選」に選ばれました

このたび、農林水産省が選定する「ため池百選」に一丈木ため池が選ばれました。8月31日には一丈木ため池を管理する七滝土地改良区の武藤威理事長から松田町長に選定証の伝達が行われました。

一丈木ため池は、農業用水の水源としての機能を持つほか、付近に咲くソメイヨシノに毎年多くの花見客が訪れるなど、自然環境に触れられる場にもなっています。「ため池百選」では一丈木ため池の機能や景観性のほか、町内の小学生を対象に水環境学習会を開催するなど、水環境の大切さを広く伝えるための取り組みが評価されました。

町では今後も町の大切な財産として水辺空間の保全と活用に努めていきます。



▲春の一丈木ため池
◀写真左から松田町長、武藤理事長

美郷米・産地訪問ツアー 首都圏の食品専門店など 22名が稲刈り体験

9月15日に美郷米を全国各地で販売している食品専門店や卸業者など22名の皆さんが本町を訪れ、稲刈り体験や生産者との交流を行いました。このツアーは、美郷米を全国に売り込む「うりこめ美郷応援事業」の一環で行われました。

天竺堂小荒田の美郷米生産ほ場で行われた稲刈り体験では、手刈りやコンバインでの刈り取りに挑戦。手刈りした稲を束ねて「ホニヨ」に掛けました。体験した皆さんは農家の方から指導を受けながら、3株ほどの稲を手にとると丁寧に束ねていました。



全校児童97名が出演しました 『もりっ子ぼんでん物語』

9月18日に金沢小学校(加藤悦子校長)児童による創作劇「もりっ子ぼんでん物語」が同校体育館で上演されました。「もりっ子ぼんでん物語」が披露されるのは今年で3回目。昨年と今年は秋田県教育委員会の「チェンジあきた教育プロジェクト事業」に採択され、劇団ひまわり(東京)に演出と振付を依頼し、プロの演出家や俳優の指導のもとで練習に励みました。物語は主人公の成長を通して学校と郷土への愛着と生きることの勇気を育む内容。「もりの学校」と呼ばれる同校の歴史や八幡神社への奉納相撲、梵天、菖蒲太鼓などの地域行事の様子が盛り込まれ、上演後には会場からたくさんの拍手が送られました。



災害時の要請事項などを協議しました 美郷町 大田区六郷地区 「地域間交流における防災」協議

9月18日に東京都大田区六郷地区の自治会や町会で組織する六郷美郷交流会(中島寿美会長)と同地区の消防団員など38名が本町を訪れ、防災に関する協議や地元自主防災組織との防災訓練を行いました。

協議には六郷美郷交流会の皆さんと松田町長をはじめ町職員らが出席。ライフラインの復旧や救急医療の対応など、それぞれの地域で災害が発生した場合の要請事項が説明され、要請事項についての課題や物資の備蓄量などの報告が行われました。また、同地区の消防団員6名は宝門町自主防災組織の防災訓練に参加し、バケツリレーによる消火訓練を行いました。消火訓練の後には炊き出しのきりたんぼ鍋が振舞われるなど、防災を通じて宝門町の皆さんとの交流を行いました。



◀協議の様子。「平常時の交流も大切」という意見も出されました。



▶宝門町自主防災組織の皆さんとともに行われた消火訓練の様子。

講話やお孫さんの姿に大盛り上がり 笑顔いっぱい 美郷町敬老会

9月18日(仙南地区)、19日(千畑地区)、20日(六郷地区)の3日間、町内の3会場で美郷町敬老会が行われました。会には満75歳以上の3,824名(7月26日現在)の皆さんが招待されました。

各会場では美郷町長寿番付や今年新たに敬老会に招待された方々が誕生した昭和9年、10年の出来事などが紹介されました。また、健康運動指導士の児玉美幸さんの講話では招待された皆さんも一緒に手足を動かして、健康増進のための運動をしました。このほかにも、各幼稚園保育園園児による踊り、町内有志の皆さんによる演芸アトラクションが披露され、参加した皆さんは楽しいひとときを過ごしました。



▲19日に行われた千畑地区敬老会の様子